



主部材ノンスリップ部詳細

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準： 鋼道路橋等設計示方による  
 荷重： T-14 (後輪一輪荷重： 5600Kg)  
 載荷寸法： 200mm×500mm (等分布負載)  
 許容応力：  $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SS400使用)

スパン：  $L = 530 \text{ mm}$

W： 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)  
 N： 荷重を受ける主部材本数  
 (Z)： 主部材断面係数  
 S： 溝幅方向載荷寸法

荷重計算

「側溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 530 - 500} = 0.257 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 14 \times 2.599 \times 10^3 = 36.39 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.257 \times 36.39 \times 10^3 = 9.35 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 9.35 \times 10^3$$

$$= 23.4 > 14$$

以上より T-14 となる

本体重量： 95.9Kg

<表面処理>

本体：溶融亜鉛メッキ

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
<b>タイハイグレーチング</b> <b>石田鉄工株式会社</b>					図面番号 GTKPH50-500BL T-14
					図面名称 GTKPHRL 620X995X50/125